

瀬戸南高校が和牛全共初出品を前に備前県民局長を表敬訪問

1 市町村名

東備地域（備前市、赤磐市、和気町）、岡山市

2 内容

平成29年8月24日（木曜日）、県立瀬戸南高校は、9月7日から宮城県仙台市で開催される「第11回全国和牛能力共進会宮城大会・高校の部」に岡山県代表として出品するのにあたり、備前県民局長を表敬訪問した。「高校の部」は復興特別出品区として今大会で初めて設けられたもので、全国から14府県の高校が出品予定である。

当日は、瀬戸南高校から校長、教諭2名、生徒4名の計7名、県民局から局長、次長、農林水産事業部長ら計8名の合計15名が出席し、生徒の代表から、大会本番で発表するスライドを用いて「全共出品に向けた取組」を紹介した後、「晴れの国おかやまの代表として、私達の牛を最高の状態に仕上げます」と決意表明を行った。県民局長からは「全国のトップレベルの取組を感じて、夢の実現に役立てて欲しい」と激励の言葉を贈り、最後に出席者で記念撮影を行った。生徒の全共出品に懸ける熱意が出席者全員に伝わり、思い出深い表敬訪問となった。

備前県民局では、東備地域の畜産農家で組織する東備畜産研究会と協働し、瀬戸南高校の全共出品対策を支援しており、今後も畜産の担い手確保に向けた支援を行っていくことにしている。

3 特記事項・補足事項

無

4 関連事業

平成29年度地域振興事業調整費「宮城全共で未来の牛飼い全力応援事業」



生徒代表の決意表明



校長・局長を囲んで記念撮影